国見町子育で世代包括支援センター ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

実施目 令和6年2月21日函

間 午前 10 時~午前 11 時 30 分

子育て支援センター(藤田保育所内)

対象者 国見町在住の妊婦

国見町在住の乳児及び保護者

持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物

込み 前日までにほけん課保健係または 藤田保育所 (本 585-2374) へ連絡

乳児健診

| 施田|| 令和6年2月22日||

午後1時15分~午後1時45分

観月台文化センター 第1和室

対象者 3か月児(令和5年10月生まれ) 9か月児(令和5年4月生まれ)

◎ 持ち物 母子健康手帳、オムツなど

内容 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、

予防接種などについて



3歳6か月児健診

施員 令和6年2月8日雨

午後1時30分~午後1時45分

森江野町民センター

者 令和2年5月1日~ 令和2年7月31日生まれ

持ち物 母子健康手帳

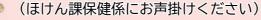
内容 医師の診察、身体測定、視力・聴力

検査など

『ももさぽ』相談る一む

役場の1階にあります。妊娠中のことや育 児のことなど、助産師、栄養士、子ども家

庭支援員と気軽にお話しできる部屋です。









公立藤田総合病院院長

近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第 25 回】

▲ 和5年も終わりが近づいてきました。皆さんにとって、今年はどんな年でし ▶ たか?年を取ると、1年がたつのは早いと感じますね。子供と大人では時間の 感覚が異なり、時間の長さに対する体感は年齢と逆比例するという、ジャネーの法 則があります。子供と大人では、時間の感覚が違うと実感します。新しい事に触れ る機会の多い子供は1日が長いのです。大人も、好奇心を持って新しいことに触れて、 脳を活性化して、認知症を予防したいですね。

さて、コロナ感染症が発生してからすでに4年が経過しました。医療関係者にとっ ては、長く感じられます。第9波は落ちつきましたが、流行する感染症はインフルエンザを筆頭に、いろ いろあります。油断せず、体調管理に注意し、感染対策(手洗い、うがい、マスク)を適切に行って下さい。 冬が来て、寒さが厳しくなります。風呂場やトイレでの、ヒートショックには十分注意してください。 また、転倒・骨折が増える季節です。病気ではないが、年齢と共に体力・気力が低下して、虚弱になって しまう事をフレイルと呼びます。フレイルの予防のポイントは、栄養、運動、人とのつながりですので、 意識して行動しましょう。

来年度の初期研修医は7名の採用が決定しました。病院にとって明るいニュースです。 令和6年が、皆さまにとって、良い年でありますように、祈っております。

ほけんだより

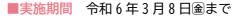


国見町健康ポイント事業にご参加ください!

「国見町健康ポイント事業」は、毎日の運動や食生活、各種健診受診、社会参加などのさまざまな健康づく りに取り組み、「健康ポイント」を集めるものです。ポイントを集めると「ふくしま健民カード」がもらえます。 そのカードを県内の協力店で提示するとさまざまな特典が受けられます。

おうちでできる健康づくりにチャレンジして、お得な特典をゲットしましょう。

- ■対象者 18歳以上の国見町民(高校生を除く)
- ■参加方法
- ①ほけん課保健係の窓口で「国見町健康ポイント事業 記入台紙」 を受け取ります。
- ②台紙の項目に従って健康づくりを行い、ポイントを記入します。
- ③ポイントが集まったら、ほけん課保健係に持参ください。 ポイントに応じた「ふくしま健民カード」と抽選で福島産米など が当たる「プレゼント応募はがき」をお渡しします。



※ふくしま健民カードや協力店の詳細については、健康ふくしま ポータルサイトをご確認ください。



詳しくはこちら



■町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催し ています。10月・11月の食育内容を紹介します。



育てたさつまいもでカレーを作ろう(年長児)



新米でおにぎりを作ろう (全員)

21 広報くにみ 2023.12 広報くにみ 2023.12 20